

目次 Contents

- 2 目次・すその人
- 3 特集 大雨による土砂災害に備える
- 4 令和6年度市民税・県民税
- 6 市民の安心・安全を守るため一緒に働きませんか
- 7 プログラミング教育の推進
- 8 帯状疱疹ワクチンの接種費用の助成を開始
- 9 木造住宅耐震化プロジェクトTOUK AI【東海・倒壊】-0 不発弾事故を防ぐために
- 10 フォトグラフ
- 12 市民無料相談を毎月開催 令和7年市政カレンダー掲載写真募集 道の駅基本構想(案)に対する意見募集
- 13 インフォメーション
- 17 図書館だより
- 18 救急協力医
- 20 裾野っ子・市長戦略最前線

表紙 Front cover



5年ぶりに深良用水まつり開催

地域の行事が戻ってきました！ 深良用水通水354年を祝い、深良用水まつりを4月28日(日)に行いました。晴天の下、当時の住民などに扮した仮装行列も行われ、沿道からは盛んに拍手や掛け声が上がリ、大いに盛り上がりました。



全国最高位の富士スカウト章を受章

塩崎 ^{いつせい} 一生さん (上原・20歳)

塩崎さんは全国のボーイスカウトで最高位となる令和5年度「富士スカウト章」を受章しました。小学3年生からボーイスカウトの活動を始めた塩崎さん。きっかけはボーイスカウト活動をしていた父の影響だそうです。



「ボーイスカウトは活動を通じて社会貢献できる人材の育成に取り組んでいます。活動は月2回くらいで中学・高校の学校生活とも両立できました。これまでの活動で一番印象に残っていることは2年前に1人で修善寺まで2泊3日のキャンプをしたことです。自転車で往復100キロを走破しました。計画から振り返りまでの一連の流れを全て自分一人でやりました。重いキャンプ道具や食料を積んで移動するのはとても大変でしたね。ちょうど鎌倉殿を放送していて、歴史的なことも調べていろんなところに立ち寄りました」と。様々な条件などを年齢ごとにクリアすることや塩崎さんのひとりキャンプの挑戦がこの受章に繋がりました。

「活動は就職するまで続けたいと思います。支えてくれた家族にも感謝しています。今、ボーイスカウトに参加している人数が少なくなっているのでも、少しでも興味を持ってくれる人が増えてほしいです」と笑顔でこれからのことを話してくれました。



susonobito No.60